# 埼玉県特集

## 埼玉りそな銀行

5月12日の決算会見で中期経営計画を説明する埼玉りそな銀行の池田一義社長

### 地域開発を積極支援

埼玉りそな銀行は、借入金を自己資本とみなすことができる「資本性ローン」の取り扱いを始めた。中堅・中小企業を対象に、1件あたり5000万―5億円を融資する。資本性ローンは企業の再成長を目的とした自己資本増強策の一つで、大型の設備投資を計画する企業にも効果があり、2018年3月期中に5億―10億円の融資を目指す。

4月には19年度までの中期経営計画を発表。法人・個人横断的な営業やりそなグループの強みである信託機能の提供を強化するために「プライベートバンキング部」を設置し、コンサルティング力を高める。また、「プロジェクト開発推進室」を新設。地域開発案件等を積極的に支援し、埼玉県経済の発展に貢献する。

## 武蔵野銀行

武蔵野銀行本店

### 千葉銀との協業を深化

今年度は、中期経営計画「MVP2／3」の2年目として重要な一年となる。重要施策の一つとして、弁護士や税理士との直接相談をはじめ、資産運用など、お客さまのさまざまなニーズにワンストップで応えられる店舗として「ユア・ラウンジ・浦和」を新設する。また、スマホアプリによるフィンテックの活用やインターネットバンキングの機能拡充などにより、お客さまとの接点もさらに強化していく。

一方、昨年3月に締結した「千葉・武蔵野アライアンス」の協業をさらに深（進）化させ、ちばぎん証券との金融商品仲介業務での協働など、成長戦略を加速させていく。

加藤喜久雄頭取は、「地域の皆さまのご期待に一層お応えしていきたい」と力を込める。

## 日本政策金融公庫

国民生活・農林水産・中小企業の3事業の連携を強化し、地域経済の成長に貢献

### 県経済の発展に貢献

日本政策金融公庫は、政策金融機関としてセーフティネット機能の発揮に着実かつ機動的に取り組むとともに、成長戦略分野などへの支援や公庫の総合力を発揮した取り組みを積極的に行っている。具体的には①創業や新事業②事業再生等③NPO法人などのソーシャルビジネス④海外展開⑤強い農林水産業の実現に向けた支援に特に力を入れている。

日本公庫が発足して9年。国民生活、農林水産、中小企業の3事業の機能や特色を発揮するとともに埼玉県内5支店・全国152支店のネットワークを活用し、さらに、地元メディアや民間金融機関との連携、「地域版総合戦略」等の地域の課題解決に向けた地公体の取り組みへの支援等によって、埼玉県経済の成長発展に貢献する。

## 商工組合中央金庫

後継者不足など事業承継に課題を抱えている中小企業もサポートする（商工組合中央金庫さいたま支店）

### 中小企業の価値向上へ

商工中金さいたま支店・熊谷支店は「中小企業から信頼され選ばれる金融機関」を目標に引き続きセーフティネットの発揮や、企業の成長や再生支援などを通じた地域活性化に、地方公共団体などと連携し取り組んでいる。

中小企業の価値向上のため、モノづくり補助金の情報提供など国の設備投資促進のための施策と連携するとともに、「地域中核企業支援貸付制度」や「地域連携支援貸付制度」「グローバルニッチ支援貸付制度」によりリスクマネーを供給する。

後継者不足など事業承継に課題を抱えている中小企業の方には、外部機関や専門家とも連携し、M&A（合併・買収）や事業承継貸し付けなどによる円滑な事業引き継ぎをサポートしていく意向だ。

# 金融新時代　2017年度の取り組み

## 埼玉縣信用金庫

企業同士の出会いの場を提供（「さいしんビジネスフェア2015」会場）

### 役職員一丸で地域貢献

埼玉縣信用金庫は2018年2月に創立70周年を迎える。今後も長く親しまれる金庫となるべく、地域と金庫の相互発展に向けた好循環の実現を目指す。

同金庫は6月7日に「さいしんビジネスフェア2017」をさいたまスーパーアリーナで開催する。全257企業が出展。ビジネスマッチングや販路拡大といった企業同士の出会いの場を提供するとともに、「スポーツによる地域貢献」をテーマとした展示・体験エリアを設け、埼玉の技術、文化、資源等を〝彩・発・見〟してもらえるようなフェアにしようと役職員一丸となり取り組んでいる。

橋本義昭理事長は「金庫独自の価値を高め、埼玉に生きる誰もがいきいきと活躍できる社会を実現させたい」と意欲を見せる。

## 川口信用金庫

新しく完成した川口信用金庫本店

### 地域密着型金融を推進

2017年度は、3ヵ年計画「かわしん　未来への挑戦　100」の最終年度であり、各目標の必達を期すとともに、創立100周年に繋ぐための重要な年度となる。昨年12月の新本店に引き続き4月には、建て替え工事を進めていた蒲生西口支店もグランドオープンした。後援会組織である川信会も31店舗体制となり、経営塾や交流会など、さらなる活性化を図っていく。また、「経営課題解決に向けた相談会」「専門家派遣制度」「ものづくり大学との連携」等地域密着型金融の推進も強化していく。

日下義章理事長は、「創業、事業承継、経営改善、販路開拓などの支援を積極的に行い、地方創生・地域活性化に向けて役割を果たしていく」と意気込みを見せる。

## 青木信用金庫

青木信用金庫本店

### 女性活用サービス拡充

本年度は中期経営計画「あおしんNext Stage 70」の最終年度にあたる。3か年計画の集大成として、組織、人事の両面から一層収益力を強化する。組織面では、事務の効率化を図り、店質に応じた営業体制を構築していく。一方人事面では女性の積極的な活用を行っていく。

平成27年度に営業店の預かり資産販売を支援するため、マネーアドバイザー（MA）専担者を設置しているが、今年4月から4名に増員した。MA専担者は営業店の取り組む意識に変化をもたらし、顧客からの信頼度や安心感の向上に繋がっている。さらに金庫では初めて営業店に女性次長を配置した。清水博司専務理事は「女性ならではのきめ細かいサービスを提供していきたい」としている。

## 飯能信用金庫

7月下旬に開店するさいたま中央支店（完成イメージ）

### 〝法人特化〟で融資拡大

最大の課題に預貸率の向上を掲げる飯能信用金庫。そのための施策の一つとして、4月に全支店のうち11店舗を〝法人特化〟型に位置付けた。「預金業務にかける時間を融資に回し、企業訪問も積極的にできるようにした」（町田知可雄理事長）と言うように、ミッションを明確化して融資の拡大を図る。「通常の支店だと、業務時間に占める預金と融資の比率はだいたい5対5か6対4。法人特化の支店は融資が7―8割を占める」（同）という。

もう一つは支店網の拡大。7月にさいたま市中央区で、さいたま中央支店を開設する。「核となる支店であり、法人向け融資基盤を明確に打ち出す」方針。激戦区である県都の市場へ本格攻勢をかける。さらに来年5月には、東京都西東京市にも進出する計画だ。

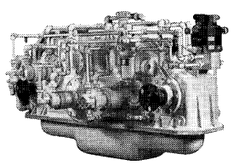
あおしんは、心のかよう金融サービスを通じて
地域と地域の皆様の発展のために貢献します。
青木信用金庫
〒332－0032　川口市中青木2丁目13番21号
TEL　048－251－5880

地域の皆さまと共に歩む
川口信用金庫
会　長　山口　泰男
理事長　日下　義章
http://www.shinkin.co.jp/ksb/
〒332-8686　川口市栄町3丁目9番3号　TEL 048-253-3333

《街づくり　人づくり　仕事づくり》
さいしんは地域経済活性化に貢献します。
埼玉縣信用金庫
本部　熊谷市久下4丁目141番地
048（526）1111

加工&組立 お引き受け!!
－ 図面さえあれば素早く製品化 －
(X)　(Y)　(Z)
加工 ●横　形　M　C（900×　800×　850）
（700×　700×　630）
●立　形　M　C（900×　350×　400）
●NC横中ぐり盤（1,600×1,250×1,130）
●N　C　旋　盤（φ620×1,600ℓ）
（φ380×1,100ℓ）（φ250×600ℓ）
●その他フライス盤、旋盤等
組立 ●各種機械(大物～小物)の加工～組立まで一括受注
沼口機械工業株式会社
〒332-0032　埼玉県川口市中青木2丁目6番1号
TEL (048)251-5784㈹　FAX (048)251-5726

80周年
世界のダイカストを支えています。
Custom made Core pins & Inserts
www.castec-inc.com
CASTEC

最新技術 と 最新設備
銅合金・ステンレス・アルミ・他各種鋳物
遠心鋳造法 だから
◎木型は不要　◎組織は均一
製品重量 0.1～6トンまで　単品から量産品まで!

諸機械設計製作
歯車減速機
舶用軸系装置
その他一般機械

短納期の御用命を承ります、御一報下さい!!
石川金属機工株式会社
本社・工場　〒334-0075・埼玉県川口市江戸袋2-2-18　TEL048(285)2411㈹　FAX048(285)2416
鳩ヶ谷工場　〒334-0013・埼玉県川口市南鳩ヶ谷3-26-3　TEL048(284)5181㈹　FAX048(284)5183
横浜支店　〒231-0046・横浜市中区末広町2-3-1　TEL045(242)8855　FAX045(242)8810
URL　http://www.isikin.com/

サンマックスのマックスライトシリーズ
QRL MAX-LIGHT
傘型バルーン投光器
特許取得
■日本■韓国■中国
発明大賞考案功労賞
東京都技術振興功労賞

新登場！
MMⅡ360LED
MMⅡ240LED
MMⅡ152LED
MMⅡ120LED
サンマックス株式会社　Son-Max
■工場　埼玉県吉川市川藤２６２２　tel048(981)5329　fax048(982)4011
■本社　東京都足立区西伊興1-18-13　tel03(3853)6863　fax03(3853)6156
URL:http://www.sanmax.co.jp E-mail:info@sanmax.co.jp